

# 徳成寺・てら友かわら版

第7号  
2007年7月

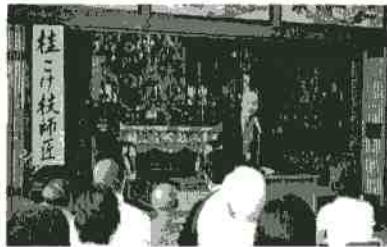


こけ枝師匠の持つ明るさ、  
親しみ感こそ、徳成寺が  
目指しているものでした!!

-発行責任者-  
住職  
大山健児  
坊主  
大山ひとみ

「今月のトピック」・7/7・第7回寺ともサービスデイ「桂こけ枝セタ落語会」

やっぱり、こけ枝師匠は面白い!



健康には、笑いが一番!  
どうにもならんことは、  
くよくよせず、いつも  
ニコニコ笑って過ごし  
ましょう!!



二人の男がけちを競う  
小噺と落語「儲けの極  
意」でした。がっちりね!

七夕の願いを短冊に書きました

師匠を囲んでみんな笑顔になりました!

## 今月のてら友さん・藤井武子さん



今回7回目にして初参加の藤井武子さんです。藤井さんは、寺ともサービスが始まるまで毎月の月例会の常連さんでした。その月例会が10年以上続きましたがほとんど出席いただきました。

今年から「寺ともサービス」をはじめることになり、趣が変わったため、なかなか参加する機会に恵まれませんでした。6月の「お葬式と相続ホントの話し」の折には申し込みながら直前で都合が悪くなり、今回ようやく念願の初参加を果たされました。

頂いた申し込みファックスには「落語なんて、生でなんて、はじめてです。どんなお話か、とてもたのしみにして居ります。」とありました。ご覧のようにとっても楽しんで頂けたようでした。